



～ 第75回卒業式 & 地域連携学習発表会 ～

◇「第75回卒業式」 64名が古館ヶ丘から巣立ちました

3月1日、福島泰夫那珂川町町長、大金武夫同窓会長、益子和枝PTA会長をはじめ多数のご来賓のご臨席並びに保護者の皆様のご列席を賜り、馬頭高校第75回卒業式が盛大に挙行されました。卒業証書授与では、普通科の高田真奈未さん・水産科の廣田晃さんが各科を代表し、答辞では卒業生を代表して井上星風さんが、入学以来、コロナ禍により活動が制約される場面が多々ある中で何ができるかを考え工夫し取り組んだ2年間、制約なく行えた今年度を振り返り、かけがえのない友との出会い、これまでの多くの方々への感謝、そして新たなステージに向かう決意を述べました。また、最初で最後の『校歌』斉唱は、とても素晴らしく、卒業生の証として在校生・教職員の胸に刻まれました。



なお、前日の表彰式では、古館賞、外部団体表彰等が行われ、優れた成績や実績を残した卒業生に贈られる『振興会賞』は、深澤風翔さん、廣田晃さんが受賞しました。

普通科47名、水産科17名の卒業生の皆さん。本校で学んだ3年間に誇りに、新たな世界へ大きく羽ばたいてください。心より応援しております。

◇「地域連携学習発表会」

3月18日、福島泰夫那珂川町町長をはじめ、学校運営協議会委員の方々、「那珂川学」でご協力いただいた関係事業所、保護者の皆様をお招きし、今年度の地域と連携して行った学習の成果発表会を開催しました。「那珂川学」の取り組みは、1学年・2学年の各代表者が、普通科の選択科目からは「農業と環境」の活動について、水産科の課題研究からは「多自然川づくり」における研究成果について発表がありました。それぞれ代表による発表でしたが、いずれもしっかり研究されており、発表も素晴らしいものでした。

これら、本校独自の「体験型探究活動」は、本校生にとって貴重な学びの場となっております。今後ともよろしくお願いいたします。

